

DX推進ジャンプアップ事業 モデル企業募集のお知らせ

DX推進ジャンプアップ事業とは・・・

デジタル投資・人材育成を一体支援

デジタル化を経営戦略に位置付ける市内中小企業者をモデル企業とし、柏崎市DX推進ラボが多面的なアドバイスを行うとともに、市内外の産業デジタル化支援のネットワークを通じ、支援します。

補助金の交付

得られたノウハウの公開や工場見学への対応など、柏崎市が行う施策普及活動への協力を前提に、ものづくり産業デジタル化支援補助金（最大210万円）を交付します。



公募期間

令和8(2026)年5月1日(金)から5月22日(金)まで

取組内容

対象事業

- DXの活用実践
 - 企業内DX人材育成研修
- ※ 上記2つを一体的に取り組む事業が対象となります。

対象経費の詳細は裏面をご覧ください。



事業スケジュール

- 4月 モデル企業の公募
- 5月 公募期間(5/1~5/22)
- 6月 モデル企業の選定(審査会)
モデル企業によるデジタル投資(採択通知後)
- 2月 事業完了
- 3月 活動報告(ノウハウ公開)



申請方法

DX推進ジャンプアップ事業申込書に必要事項を記入し、柏崎市産業振興部ものづくり振興課に提出してください。

※申請をご検討の段階で、下記「問い合わせ」までご連絡ください。

問い合わせ

柏崎市産業振興部ものづくり振興課

Tel : 0257-21-2326 FAX : 0257-22-5904

E-Mail: monozukuri@city.kashiwazaki.lg.jp

公募条件

- 柏崎市内に本社又は工場を有する中小企業であること
- 必ずDXに資する投資、人材育成研修を行うこと
- プロセスや成果(範囲は、要相談)をモデルケースとして公開できること
- 今後数年にわたって市が実施する施策普及活動に協力していただけること

モデル企業

令和8(2026)年6月上旬(予定)の審査会で、**2社**を決定します。
採択・不採択にかかわらず、審査内容・不採択理由については公表しません。

ものづくり産業デジタル化支援補助金

補助対象経費

● DXの活用実践

| 経費区分 | 内容 |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 機械装置、器具、システム等導入費 | 専ら本事業のために使用される、機械装置(機械、装置、部品(センサー等)、工具・器具(測定工具・検査工具、電子計算機等))及び専用ソフトウェアの購入、製作、改良、据付、運搬、運用に要する経費 |
| 外注費 | 本事業を行うために必要な経費の中で、事業者が直接実施することができないもの又は適当でないもの(機械装置・システム等の開発・設計等)の外注に要する経費 |
| その他経費 | 本事業を行うために必要な経費のうち、本事業のために使用されたことが特定・確認できるものであって、会長が特に必要と認める経費(自社開発における人件費等) |

※ 次に掲げる経費①～③は、対象外です。

- ① 消費税、振込手数料
- ② 汎用性があり、目的外使用となり得るもの(パソコン、スマートフォン、タブレット端末、プリンタ等)
- ③ その他本事業と関係のない経費

● 企業内DX人材育成研修

指導・助言を受けるために依頼した研修講師への謝礼や旅費、セミナー研修や工場見学等の参加費や旅費

補助金額

| 経費 | 補助率 | 補助上限 |
|-----------------|-------|---------------|
| 企業内DXの活用実践 | 2/3 | 200万円(下限50万円) |
| 企業内DX 人材育成研修 | 10/10 | 10万円 |